

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38798
事業名	観光人材育成支援費					
評価担当課	所 属	経)観光・MI 観光・MICE			電話番号	011-211-2376
施策名	札幌市・北海道の強みである食や観光分野の産業が、時代の潮流を					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	・観光業における人手不足や、インバウンドの増加等に対応するために札幌の歴史文化等の知見を持ち魅力的に発信できるガイド人材の必要性が増す中、札幌観光のさらなる満足度向上につなげるためには、札幌市全体の観光産業の変革につながる観光人材の確保・育成に取り組む必要がある。 ・宿泊業において、コロナ禍において従業員の離職や採用停止等を余儀なくされ、その人員補充が追いつかないまま観光需要が回復しており、人手不足が深刻な状況である。
	事業内容(何を実施し)	①観光事業者が参加する、新たな観光コンテンツの発掘などをテーマとした「サッポロコンシェルジュワークショップ」と、不足するガイド人材育成を目指し「まち歩きガイド育成ワークショップ」を実施。 ②北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院が実施する「デスティネーションマネージャー育成プログラム」に従業員を参加させる意思のある観光関連団体、観光関連事業者などへの授業料の補助を実施。 ③市内ホテルに対し、民間就職支援サイト等の利用にかかる費用の補助を実施。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	札幌市における観光産業全体の発展には優秀で中・長期間活躍できる人材を育成・強化すること。 人口減少局面においても事業継続していくため、優秀な人材の確保およびDX等を活用した省人化に向けた取り組みを行う。
	他都市の状況	
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	24,293 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和5年度予算額	43,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和5年度決算額	31,290 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和6年度予算額	17,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工

指標	アウトプット活動指標1	ワークショップ参加者数(累計)				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		44	70	90	100	130	160
	↓						
	アウトカム成果指標1	滞在中に受けたおもてなしに対する満足度(国内)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		89.70%	90.00%	84.80%	90.50%	91.00%	91.50%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	人手不足によるサービスの低下も考えられたため、本事業では特に宿泊事業者の人材確保に向けた取り組みを行う。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	宿泊施設求人情報発信補助事業は雇用労働課にて同種の事業を実施。今年度は宿泊事業者向けに、省人化の事例紹介や商談会・合同就職説明会を実施する。
来年度以降の方向性	宿泊事業者の採用難や離職に対応するため、従業員の採用支援を行うことに留まらず、業界のイメージ向上や従業員の育成支援に向けた取り組みの検討を進める。